

法務省の詳しい情報は下記のホームページをご覧ください。
<http://www.moj.go.jp/>

「法務局」をご存じですか？

土地や建物を売る。
 会社や商店を証明する。
 身分を証明する。

ここでは、法務局の仕事のうち、登記(不動産・商業など)、戸籍、国籍、供託などについて紹介します。

Q 法務局って、どんな仕事をしてるの？

A 法務局は、皆さんの生活に大変身近な「登記」や「戸籍」のほか、「国籍(帰化)」「や」「供託」などの仕事をしているところです。このほかに、国内にありのある訴訟活動をしたり、人権相談に応じたりもしています。本号では、このうち「登記」「戸籍」と「供託」について、ご紹介しよう。

Q 「不動産登記」って何？

A 土地や建物について、だれが持っているのか、どれくらいあるのか、どこにあるのかといった情報を法務局の帳簿やコンピュータに登録し、それを一般に公開することによって、だれも土地や建物の所有者や面積などを知ることができるようになるための制度です。

Q 不動産登記が必要になるのは、どんなとき？

A 家を建てたときや、土地や建物を買ったり、それを担保にして銀行からお金を借りたりするときに、登記が必要です。例えば、せっかく土地を買っても登記をしないままにしていると、ほかに「自分もその土地を買った」と言う人が現れたときに、「それは自分のものだ」という主張ができず、困ったことになる場合もあります。

Q 「商業登記」って何？

A 商業登記とは、会社の名前(商号)、営業目的、所在地、資本金、代表者の名前などを法務局の帳簿やコンピュータに登録し、だれでもこれを見ることができるようになっている制度です。例えば、ある会社と取引をしたいと思ったときに、実際にその会社が存在しているのか、どのような営業を行っているのかを調べたいことがあります。そのようなときは、商業登記簿などを見ることが

Q 登記の制度って、取引が安全に行われるために欠かせない制度なんですか？

A 会社が持っている「お金の支払いを請求する権利」を他人に譲り渡した場合、その内容を登記することにより、譲り受け人がその旨を他人(第三者)に主張することができません。これが債権譲渡登記制度です。また、痴笑、知的障害、精神障害があるために判断能力が十分でない人を保護し、支援するための「成年後見制度」があります。成年後見人に選ばれた人が、どこまでこれらの人たちの生活をサポートするのか、その権限を国の帳簿(登記簿)に登録し、公開するのが成年後見登記です。これらの登記も法務局が扱っています。

Q 「戸籍」って何？

A 「戸籍」とは、人がいつ生まれたのか、父母はだれなのか、兄弟姉妹はいるのか、いつ結婚したのかなどを公文書に登録して、これを公に証明する制度です。諸外国の中には、このような制度を持たないためにより確認することができ、取引の安全のために役立つ場合があります。

Q 登記の制度って、取引が安全に行われるために欠かせない制度なんですか？

A 会社が持っている「お金の支払いを請求する権利」を他人に譲り渡した場合、その内容を登記することにより、譲り受け人がその旨を他人(第三者)に主張することができません。これが債権譲渡登記制度です。また、痴笑、知的障害、精神障害があるために判断能力が十分でない人を保護し、支援するための「成年後見制度」があります。成年後見人に選ばれた人が、どこまでこれらの人たちの生活をサポートするのか、その権限を国の帳簿(登記簿)に登録し、公開するのが成年後見登記です。これらの登記も法務局が扱っています。

Q 外国人が日本人になるためにどうすればいいの？

A 日本国民でない人は、帰化によって、日本国籍を取得することができます。帰化するためには、国籍法に定める条件を備えた方が法務局に申請する必要があります。そして、その申請に対して、法務大臣が許可(判断)することによって、日本国籍を得ることができます。

Q 「戸籍」の写しを交付するなどのことを直接扱っているのは、身近な市区町村役場などですが、法務局は「戸籍」の制度などが全国統一的に、そして正しく処理されるようにするため、市区町村に対して助言などを行っています。

人権啓発ラッピングバスの出発式が行われました！



「人権ってなんだろう?」を考えるきっかけにできれば.....。そんな思いから都内の小学校3校が協力して絵を車体にデザインした「人権啓発ラッピングバス」が運行しました。

去る8月22日(金)、法務省赤レンガ棟前において、人権啓発ラッピングバスの出発式が行われました。ラッピングバスは、小学生が、私の大切なひと(仲間)というテーマで描いた絵でデザインされており、出発式は、このラッピングバスが東京都内を運行するの先に立て行われたものです。出発式には、今回絵を描いてくれた台東区立浅草小学校、荒川区立第五峯田小学校、東

村山市立久米川小学校の子どもたちを招いて、テープカット等を行いました。森山眞弓法務大臣(当時)は、世の中では、大切なひとが傷つけられたり、悲しんだりする事件が起きていますが、そういうことが起こらないようにするために、皆さんも人権を守る気持ちで忘れないうでください。と呼びかけました。最後にそれぞれのバスの前で記念撮影をし、バスは各小学校まで子どもたちを乗せて出発しました。



バスの前で人KENまもる君と人KENあゆみちゃんと一緒に記念撮影



オープニングセレモニーの様子

この人権啓発ラッピングバスの運行は、この人権をたくさんの人たちに届けてもらうことにより、「人権」とは何か、について考えるきっかけにもなると考えています。この人権啓発活動として、東京都市人権啓発活動ネットワーク協議会(が)人権啓発活動のつとして平成12年度から実施しているものです。学校別にデザインされた3種類の人権啓発ラッピングバスは、それぞれ5台ずつ、合計15台が来月2月末日まで、都内15路線を走っています。皆さんも機会があったらぜひ乗ってみてください。

法務大臣は、9月22日の内閣改造で森山大臣から野沢大臣に変わりました。野沢大臣は、どんな人？

野沢大臣は、9月22日の内閣改造で森山大臣から野沢大臣に変わりました。野沢大臣は、どんな人？

「首でよう一人一人の人権意識を身に着けることから人権を育ててみませんか」

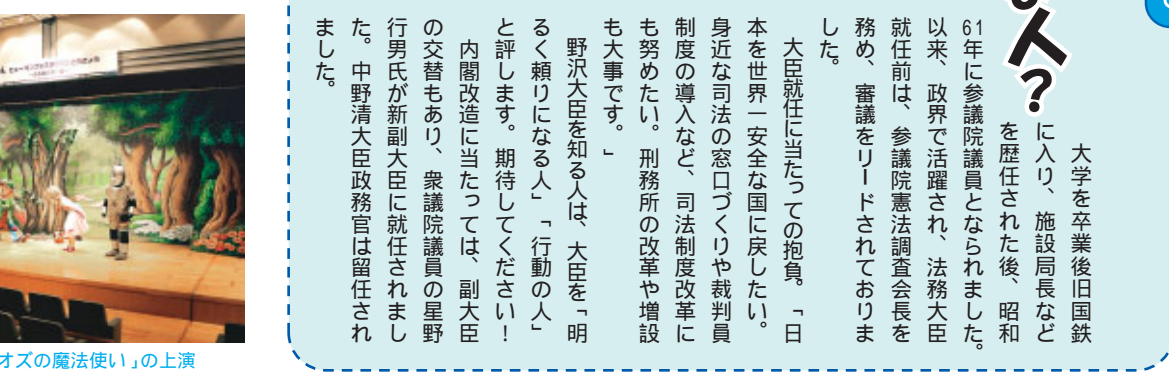
フジテレビが主催されました。フジテレビは、皆さんに気軽に参加してもらえる方式を取り入れつつ、幅広い年齢層の人たちに人権の大切さについて考え、目覚めさせることを目的として毎年実施しているものです。法務大臣出席の下に行われたオープニングセレモニーに続き、一人一人の権利擁護委員に委嘱された女優の中村玉緒



一人一人の権利擁護委員の中村玉緒

野沢大臣は、9月22日の内閣改造で森山大臣から野沢大臣に変わりました。野沢大臣は、どんな人？

野沢大臣は、9月22日の内閣改造で森山大臣から野沢大臣に変わりました。野沢大臣は、どんな人？



ぬいぐるみ人形劇「オズの魔法使い」の上演



法務局の窓口



バスに乗り込む子どもたち

INFORMATION インフォメーション

法務省発、ちょっと耳よりな情報です。

全国一斉「女性の権利ホットライン」相談の実施

人権週間 (12月4日-10日)

法務省の人権擁護機関では、人権週間の期間中、「首でよう一人一人の人権意識を身に着けることから人権を育ててみませんか」を重点目標に掲げ、関係諸機関及び諸団体の協力の下、広く国民に人権尊重思想の普及と高揚を呼び掛ける啓発活動を全国的に実施します。

女性の権利ホットライン

12月4日-10日

国民が個人の身分関係を証明することができなくて困っている人もあるように、

外国人が日本人になるためにどうすればいいの？

日本国民でない人は、帰化によって、日本国籍を取得することができます。帰化するためには、国籍法に定める条件を備えた方が法務局に申請する必要があります。そして、その申請に対して、法務大臣が許可(判断)することによって、日本国籍を得ることができます。

人権週間 (12月4日-10日)

法務省の人権擁護機関では、人権週間の期間中、「首でよう一人一人の人権意識を身に着けることから人権を育ててみませんか」を重点目標に掲げ、関係諸機関及び諸団体の協力の下、広く国民に人権尊重思想の普及と高揚を呼び掛ける啓発活動を全国的に実施します。

女性の権利ホットライン

12月4日-10日



東京法務局全景

中にも参加された方がいるのではないのでしょうか。なお、本年度は東京会場のほか10月4日(土)、5日(日)に福井会場(福井県小浜市)、若狭路博2003(会場内ほか)においても開催され、来場者数4万4千7百人、皆さんもときには改めて「人権」について考えてみてはいかがでしょうか。

野沢大臣は、9月22日の内閣改造で森山大臣から野沢大臣に変わりました。野沢大臣は、どんな人？

野沢大臣は、9月22日の内閣改造で森山大臣から野沢大臣に変わりました。野沢大臣は、どんな人？



どこどこでも、誰でも、手が届く司法に

「司法ネット」で司法を身近に

政府では、司法制度改革の中で、国民の皆さんが司法を身近に利用できるようにするため、「司法ネット」というものを整備しようとしています。

この仕組みはどんなものですか？

最近では、ヤミ金融業者による違法な取立てや高額商品のクレジット販売を巡るトラブルなどの法律問題に巻き込まれたなどという声をよく聞きます。しかし、法律問題で困って誰かに相談したくても、いつ、どこで法律相談をしているのか分からないとか、すいぶんと費用がかかるのではないかと心配して、泣き寝入りをしてしまっているケースも多いのではないのでしょうか。

これまでも、弁護士会などが行う法律相談会や、民事法律扶助制度という裁判費用の立替制度が利用されてきました。しかし、これらの仕組みにも限界があります。そこで、国民の皆さんが、司法を利用しやすいように、また、単に相談だけでなく、必要に応じて法律サービスの提供までも受けられるようにするための総合的なシステムを作ろうというのが、「司法ネット」なのです。

具体的に何をやるのですか？

「司法ネット」では、現在弁護士がいないような地域も含めて、全国どこでも、法律問題で困った方は誰でも、身近なところで、相談

談をしたり、その解決に関する情報の提供を受けたりして、解決の道筋が分かるようにすることを目指します。また、お金がないなどの理由で裁判をあきらめてしまふことがないよう、民事法律扶助制度を充実させます。さらに、刑事事件で、起訴される前の「被疑者」及び起訴された後の「被告人」を通じた公的な弁護態勢の整備もしていきます。犯罪の被害に遭った方やその家族の方に対する支援も行っていきます。

「司法ネット」を運営する機関(運営主体)が全国に相談窓口を作って、弁護士会などの関係機関と協力してネットワークを作り、全体として、国民の皆さんが必要としている情報やサービスを提供していけるようになるれば、司法がきつと身近な、そして使いやすいものになると思います。



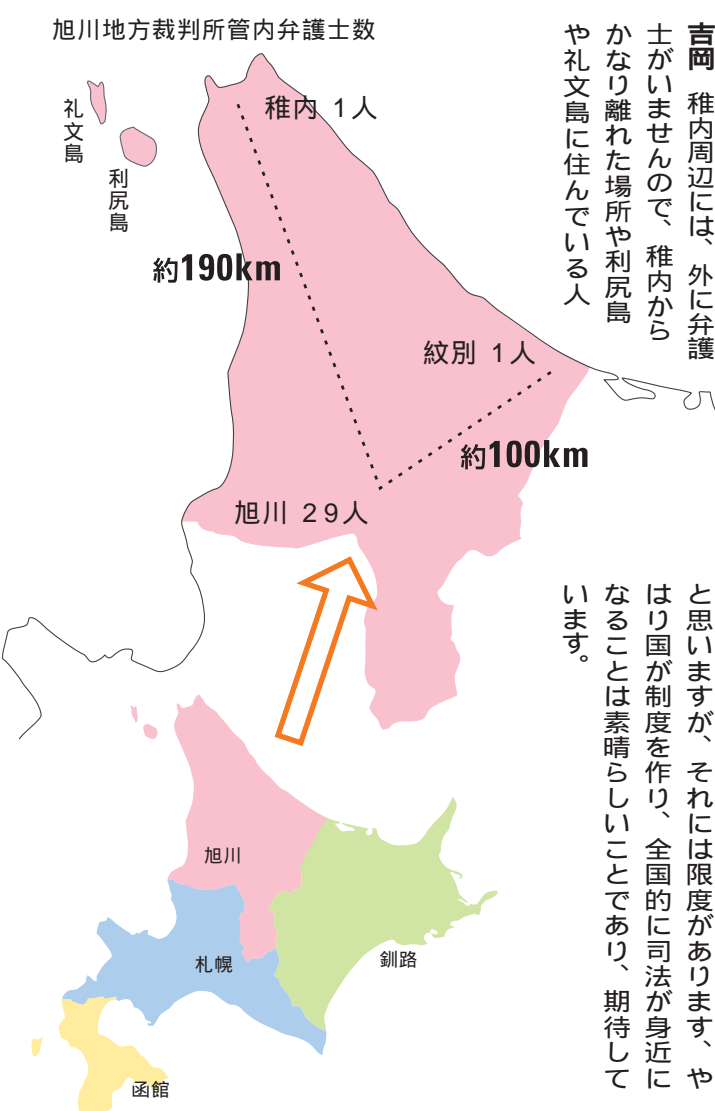
最北の地に身近な司法を



執務中の吉岡弁護士

このように、政府では、「司法ネット」を整備していきますが、既に、最北の地である北海道の稚内市で、身近な司法の実現に取り組んでいる方がいます。

旭川地方裁判所管内弁護士数
稚内 1人
紋別 1人
旭川 29人



先生は、平成13年6月に広島地検の検事を退職され、すぐに稚内で弁護士の仕事を始められました。それを聞いて、多くの人が驚いたようですが、なぜ、東京などの都会ではなく、稚内を選ばれたのですか？

吉岡 私は、昭和44年に検事となり、稚内も担当する旭川地検や宇都宮地検の検事正などを経て、広島地検の検事正になりました。検事として仕事をやるうちに、それぞれの地域で司法を身近に利用することができるといふことが、とても大切なことのように思いました。そこで、検事を退職後に弁護士としての地域で弁護士をやることにして、その場所と

して、日本の最北にあるロシアとの国境の町稚内を選びました。そして、最北の地に彩りをして、明るくしようと気持ちを含めて、事務所の名前を「彩北法律事務所」としました。実際のお仕事の様子はどのようなものでしょうか？

吉岡 とても忙しいです。事務所を開いた直後から、次々に相談が来て、今でも変わりませんが、内容は、ヤミ金融などの借金の問題や家庭の問題、さらには犯罪の被害に遭われた方からの相談など幅広いものです。この地域の人が、弁護士を本場に待ち望んでいたことがよく分かります。

御苦労されている点はどこでしょうか？

吉岡 絶対に必要なことだと思えます。弁護士会や弁護士の個人的な取組みも大切なことだと思えますが、それには限界があります。やはり国が制度を作り、全国的に司法が身近になることは素晴らしいことであり、期待しています。

から相談を受けられることがありますが、相手が高齢の方だとすると、私の方から行くことがありません。場所によっては、半日がつぶれてしまうことがあります。

先方が来られたことによって、具体的にどのようなことが変わったのでしょうか？

吉岡 ヤミ金融や悪徳商法などの被害は、大分少なくなったように思います。私は、有線放送や各地の集会などで、こういった被害に遭わないように話をしています。また、被害に遭った場合でも、近くに弁護士がいるということだけで、早い段階で私に相談して解決することができるようになりました。私から、弁護士に相談することが、生活の中で当然のことになった。という声を聞いています。

「司法ネット」について、どのようにお考えになっていますか？

吉岡 絶対に必要なことだと思えます。弁護士会や弁護士の個人的な取組みも大切なことだと思えますが、それには限界があります。やはり国が制度を作り、全国的に司法が身近になることは素晴らしいことであり、期待しています。

検察官適格審査会

検察官適格審査会って、何をしているの？

検察官は、犯罪の捜査をし、起訴・不起訴を決定し、公判に立ち会って裁判所に法の正当な適用を求めるなどの役割を担っています。

検察官適格審査会は、そのような重要な役割を担っている検察官が、検察官としての職務を遂行するのにふさわしくないのではないかと審査をする機関です。

検察官には、懲戒処分による場合などのほか、その意思に反して罷免されないという裁判官に準じた強い身分保障が認められています。心身の故障や職務上の非能率のため検察官としての職務を遂行するに不適切な(不適格である)ときには、検察官適格審査会による審査を経て、罷免される

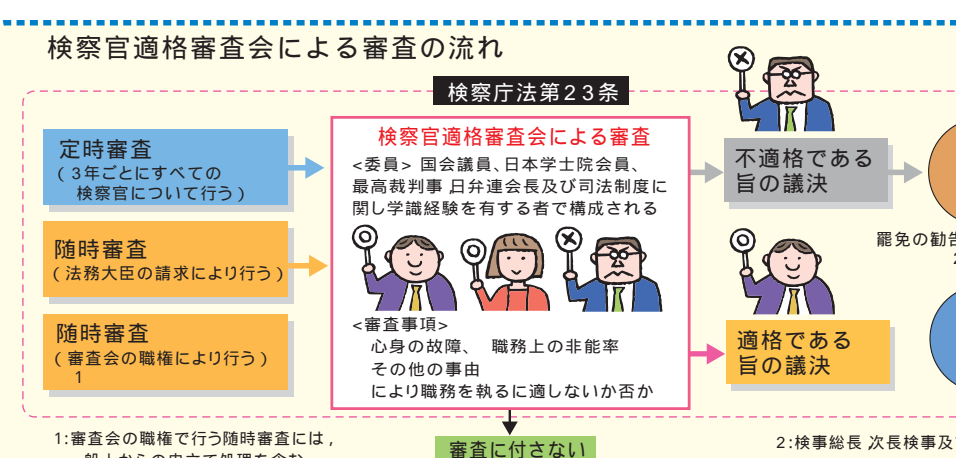
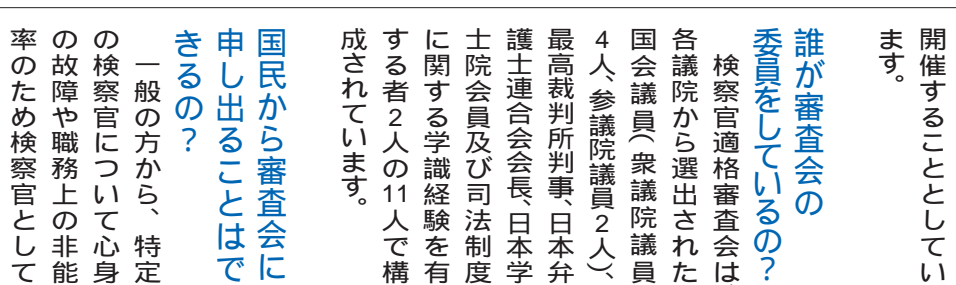
ことがあります。(検察官

適格審査会による審査の流れ

なお、よく似た名前の機関に検察審査会がありますが、こちらは、一般の国民の方に参加していただき、検察官の不起訴処分が適切かどうかを審査することを目的とした機関であり、各地方裁判所に置かれているものです。

審査会は、いつ開かれるの？
検察官適格審査会は、すべての検察官について3年ごとに定時審査を行う場合、検察官の請求により各検察官について随時審査を行う場合、職権で各検察官について随時審査を行う場合(検察庁法第23条第2項)に開かれます。

国民から審査会に申し出ることはできるの？
一般の方から、特定の検察官について心身の故障や職務上の非能率のため検察官としての適格性を欠いている



1:審査会の職権で行う随時審査には、一般人からの申立て処理を含む。
2:検事総長 次長検事及び検事長の場合

人顔 スポットライト

検察官 松田裕子さん(35歳) 仙台地方検察庁

検察官ってどんな仕事？
ドラマや小説では、犯人を追いかけて、証拠を集めて、起訴するものが多いです。でも、実際に犯人に刑罰を科すためには、裁判を経なければなりません。検察官は、主に、警察などから送られた事件を調査して、被疑者を裁判にかけるかどうかを決めています。また、裁判にかけた事件については、その事件にふさわしい刑罰が科されるように証拠によって犯罪を証明するものも検察官の仕事です。現在、全国に約2千300人の検察官がいます。

このコーナーでは、法務省の仕事に携わる人々を毎号一人ずつ紹介していきます。今回ご紹介するのは、検察官の松田裕子さんです。

実の人は別として、責任逃れをしている人には、自分の罪を反省し、被害者にきちんと謝ってから罰を受けてほしいと思っています。それが、本人の更生にもつながると思うからです。検察官の取調べが犯人の反省のきっかけになれば、こんなに嬉しいことはないと思います。

最後にメッセージをお願いします
たとえ大勢の人が見ている前で行われた犯罪でも、目撃者が理直に協力してくれなければ、裁判でその犯罪を証明することができません。場合によっては、私のお話で誰かが役に立つなら、という気持ちで協力してくれる方々に支えられて成り立っているのだと思います。

活動のハイライト
ある交通事故事件で、運転手は過失があるのか自信が持てませんでした。事故当日と同じ時刻に何



お答えします

「出入国者数」について

1年間でどれくらいの日本人が海外へ行っているの？

平成14年の1年間で約1,652万人の日本人が出国されました。これは日本人の約8人に1人が1回ずつ海外に渡航された計算になります。

では、1年間でどれくらいの外国人が日本に入国しているの？

昨年1年間で約577万人の外国人の方々が入国されました。その国籍(出身地)は196カ国・地域にも及び全世界の84パーセントの国々から様々な人々が日本を訪れたことになりました。

入国管理局はどんな仕事をしているの？

空港などですべての人の出入国をチェックしているのが入国管理局ですが、そのほか、日本にいる外国人の方々の在留の審査や難民認定、また、残念ながら日本のルールを守らなかった外国人の強制送還なども行っています。

審査会に申し出るにはどうすればいいの？

申出の方法については特に決まっていますが、電話では申出の内容が正確に伝わりませんので、出入りの住所、氏名、適切なと思われる検察官の所属

検察官のやりがいがいつまで続くのか?

検察官のやりがいがいつまで続くのか? 松田裕子さん



検察官のやりがいがいつまで続くのか? 松田裕子さん